



@katanoswitch

今回は広報7月号で募集しました「七夕写真コンクール」で、優秀作品に選ばれた写真をご紹介します。審査員 かののツーリズム推進協議会

みなさんからハッシュタグ #タノシカタノシ を付けて投稿していただいた写真をご紹介します!



👑 第1位

mugiha8



#機物神社 #浴衣 #育児日記

審査員コメント

七夕の景色に囲まれて、可愛らしい笑顔を浮かべる赤ちゃんに審査員もにっこり。見ている人も思わず笑顔になるような優しい写真。交野らしいほっこりとする一枚を栄えある大賞に選びました。

👑 第2位

moyo.ishi



#機物神社 #散歩道 #だれかにみせたい空

審査員コメント

小さなガラス玉に閉じ込められた七夕の空がとても綺麗。いつもとは少し違った七夕を感じられました。見慣れた景色も見方ひとつで変わること気づかせてくれる素敵一枚です。

👑 第3位

koji.type5



#星田妙見宮 #ふたりの冒険 #こども

審査員コメント

暗い神社で大きな茅の輪をくぐろうとしている子どもたち。お祭りという非日常での二人の冒険、一体どんな思いで茅の輪の前に立っているのでしょうか?想像が膨らむ作品です。



ニギハヤヒノミコト (秋田県唐松神社所蔵掛け軸)

先月紹介しました磐船峡。この一帯も他の交野の山と同じ花崗岩でできた山であり、交野山や竜王山と同じく多くの巨岩があります。先月は名勝としての磐船峡を紹介しましたが、今回はこの磐船峡にまつわる伝説をご紹介します。

磐船峡の一角に磐船神社という神社があります。巨岩が形作る岩窟を巡る「岩窟めぐり」が有名な神社で、「天の磐船」と呼ばれる船形の巨岩をご神体としています。また、ほしだ園地内のクライミングウォールが設置されている山は「哮ヶ峰」と呼ばれています。

この「天の磐船」と「哮ヶ峰」。日本神話の中に、ニギハヤヒノミコトという神様が降臨したお話がありますが、まさにこの神様が天から下りるときに乗っていたのが「天の磐船」で、降臨した地が「哮ヶ峰」と伝えられているのです。

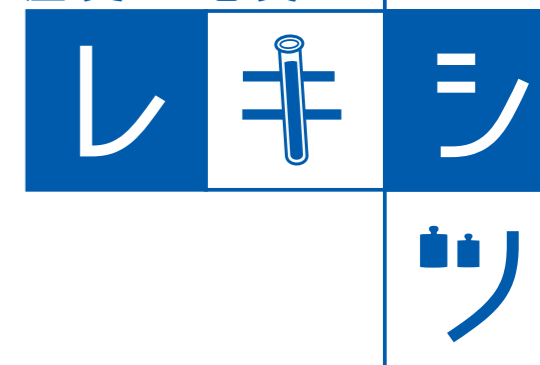


▲ 哮ヶ峰



▲ 天の磐船

歴史 × 地質



ニギハヤヒノミコトは、有名な豪族である物部氏の祖神といわれており、交野にもこの物部氏の一派である肩野物部氏という人たちがいたことから、磐船峡がこの神様と深いかわりがあるのではないかと考えられています。また、古文書や発掘調査成果からは、降臨伝説と一部イメージの合う成果も得られています。

神話はあくまで神話。本当にこの山に神様が下りてきたかどうかは誰にも分かりません。ただ、信仰の対象として扱われる巨岩が多くあることと、当時のこの渓谷の神秘的な景観から、このような伝説が生まれても不思議はないと思います。もしかすると、古代に物部氏がこれらの風景を眺めながら、この伝説を作ったのかもしれない。